

第 12 回織田記念国際シンポジウム

次なるパンデミックを見据えた感染症研究の推進と国際連携の強化

日 時 2025 年 9 月 18 日 (木) 13:00~17:00
会 場 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 共用大会議室

開会の挨拶 國土 典宏 (国立健康危機管理研究機構 JIHS)

来賓の挨拶 鶴見 学 (厚生労働省)
Michelle McConnell (Centers for Disease Control and Prevention)

基調講演 座長 満屋 裕明 (国立国際医療研究所 JIHS)
演者 Prof. Stewart Cole (パストール研究所 前所長)
「Pandemics – it's not just viruses」

Session 1 感染症の病態理解と基礎研究の進展

座長 俣野 哲朗 (国立感染症研究所 JIHS)
演者 1 河岡 義裕 (国立国際医療研究所 JIHS)
「エマージングウィルス：新たな脅威とその克服」
演者 2 長谷川 秀樹 (国立感染症研究所 JIHS)
「重症および致死性インフルエンザの病理学的解析」

Session 2 感染症診療における臨床研究と治療開発の展望

座長 宮寄 英世 (国立国際医療センター JIHS)
演者 1 氏家 無限 (国立国際医療センター JIHS)
「感染症診療における臨床研究と治療開発—課題と展望」
演者 2 渡部 克枝 (臨床研究センター JIHS)
「感染症有事を想定した治験工コシステム構築の取組」

Session 3 感染症研究における国際連携とネットワークの強化

座長 杉浦 亘 (臨床研究センター JIHS)
演者 1 時田 大輔 (臨床研究センター JIHS)
「ARISE : 感染症研究における国際連携とネットワーク強化の取り組み」
演者 2 関 なおみ (国立感染症研究所 JIHS)
「次なるパンデミックを見据えた感染症危機管理の推進と国際連携の強化について」

**パネルディスカッション 国内外で望ましい研究ネットワークについて
次のパンデミックに備えて JIHS が果たす役割について**

座長 四柳 宏 (国立健康危機管理研究機構 JIHS)
大曲 貴夫 (国立国際医療センター JIHS)

閉会の挨拶 脇田 隆字 (国立健康危機管理研究機構 JIHS)